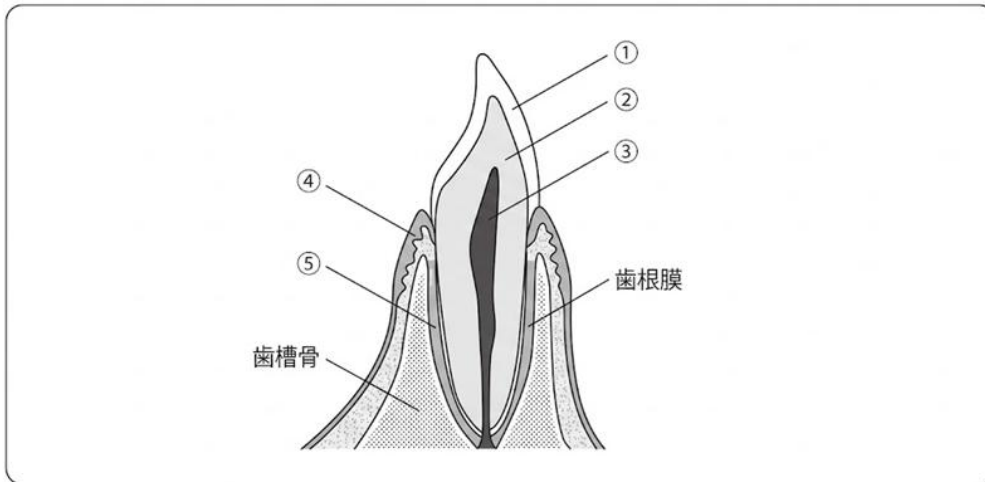


1 次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 次の図は、下の前歯の断面図である。①～⑤の名称を書きなさい。



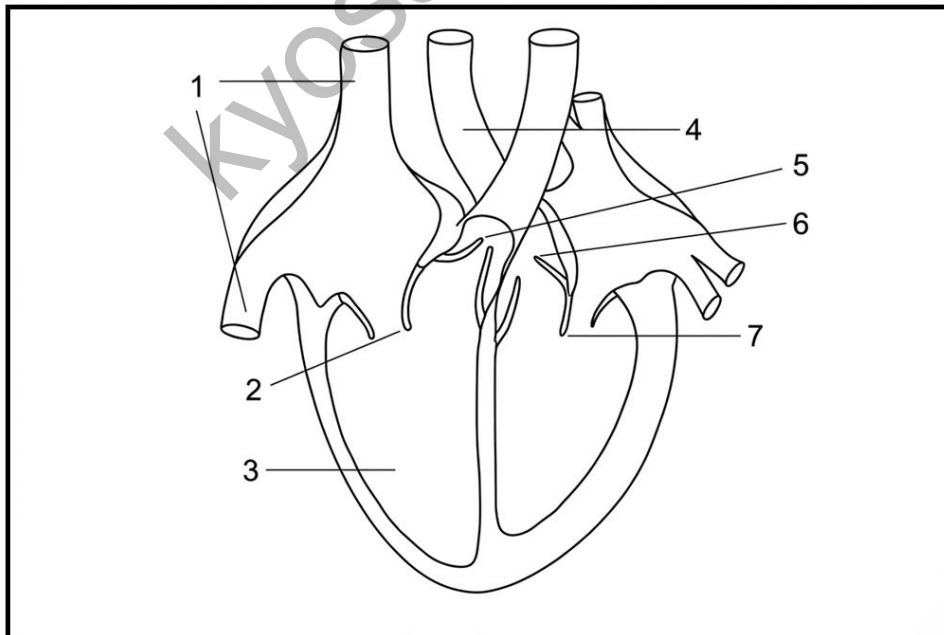
(2) 歯及び口腔の健康診断の結果、次の①、②の所見があった。それぞれ何を表しているか、その名称を書きなさい。また、その状態について説明しなさい。

① CO ② GO

(3) DMF 歯数について説明しなさい。

2 次の(1)～(4)に答えなさい。

(1) 次の図は、心臓の一部の構造を表したものである。①～⑦の名称を書きなさい。



- (2) 心臓には、心臓自体を養う血管が分布している。この血管の名称を漢字で書きなさい。
- (3) 心疾患を有する児童生徒の学校生活における適切な健康管理を行う上で、学校生活管理指導表の活用は重要である。学校生活管理指導表指導区分「B」の内容を書きなさい。
- (4) 先天性心疾患の1つであるファロー四徴症の病態について、正しい組み合わせを次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

ア	心室中隔欠損	大動脈騎乗	肺動脈狭窄	右室肥大
イ	心房中隔欠損	大動脈騎乗	肺動脈狭窄	左室肥大
ウ	心室中隔欠損	大静脈騎乗	肺動脈狭窄	右室肥大
エ	心房中隔欠損	大静脈騎乗	肺動脈狭窄	左室肥大

3 次の(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 次の資料は、「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン（令和元年度改訂）（令和2年3月公益財団法人日本学校保健会）」の一部である。①～⑨に適する語句を書きなさい。

緊急性が高いアレルギー症状への対応

- ・救急車を要請（119番通報）
- ・ただちに（①）を使用
- ・反応がなく（②）がなければ、（③）を行う→（④）の使用
- ・（⑤）で安静にする たたせたり、（⑥）たりしない！

<安静を保つ体位>

<p>ぐったり、 意識もうろうの場合</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>（⑦）が低下している可能性があるため、あお向けで足を15～30cm高くする</p> </div>	<p>吐き気、おう吐がある場合</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>おう吐物による（⑧）を防ぐため、体と顔を（⑨）に向ける</p> </div>	<p>（②）が苦しく あお向けになれない場合</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>（②）を楽にするため、上半身を起こし後によりからせる</p> </div>
--	---	---

- ・（⑤）で救急車を待つ

資料

- (2) 児童生徒等に見られる食物アレルギーの病型を3つ書きなさい。
- (3) 「アレルギー疾患対策の推進に関する基本的な指針」（平成29年3月 厚生労働省）には、アレルギー疾患は、一度発症すると、複数のアレルギー疾患を合併し得ること、新たなアレルギー疾患を発症し得ること等の特徴を有すると示されているが、この特徴を何というか、書きなさい。

4 次の文を読み、(1)～(4)に答えなさい。

児童生徒の糖尿病は発症の原因や症状の特徴、体質との関係、発症しやすい年齢などから2つのタイプに大別される。

1つ目の病型は1型糖尿病で、膵臓の(①)を生産している(②)細胞が自己免疫現象などによって破壊され、(①)分泌能が著しく低下して起こる糖尿病である。急速に悪化して、突然、(③)、(④)、口渇、体重減少などの症状が現れ、糖尿病であることがわかる場合が多い病型である。しかし、中にはゆっくりと発症し、学校検尿で尿糖陽性者として発見される場合もある。治療には(⑤)が不可欠で、(⑤)をしないと日常生活が困難で、時には命にもかかわる状態になる。

もう1つの病型は、2型糖尿病で、2型糖尿病になりやすい素因をもっている児童生徒が、運動不足、エネルギーや動物性脂肪が豊富な(⑥)、ストレスの多い生活などを続けていると発症すると考えられる。2型糖尿病の治療の基本は(⑥)療法、運動療法と薬物療法であるが、成長期には、栄養のバランスを考えて、過度の(⑥)制限にならないような注意が必要である。

(1) ①～⑥に最も適する語句を次のア～ヌから1つずつ選び、その記号を書きなさい。

ア 尿量減少	イ 食事	ウ 放射線	エ β	オ 減量
カ 多飲	キ インスリン注射	ク α	ケ 下痢	コ 動悸
サ インスリン	シ タンパク質	ス 腹痛	セ 血尿	ソ グルカゴン
タ 胸痛	チ 食欲不振	ツ γ	テ 手術	ト 幹
ナ 糖	ニ 多尿	ヌ 塩分		

(2) 養護教諭として糖尿病のある児童生徒の自己管理能力を支援していくために、本人や保護者等と情報共有すべき事項を3つ書きなさい。

(3) 糖尿病のある中学3年生のAさんが無気力、あくび、だるさ、計算力の減退などの症状を訴え、友達に支えられて保健室に来た。この場合、どのような対応が必要であるか、書きなさい。

(4) 重症の低血糖発作において使用されることのある、グルカゴン点鼻粉末剤の商品名を書きなさい。

5 次の表は、麻疹についてまとめたものである。下の(1)～(4)に答えなさい。

病原体	麻疹ウイルス
潜伏期間	主に8～12日(7～21日)
感染経路	空気感染、飛沫感染、接触感染。
感染期間	感染期間は(①)から(②)を経過するまで。
症状・予後	<p>典型例では、臨床的に、(③)期、発しん期、回復期に分けられる。</p> <p>(③)期には眼が充血し、涙や眼脂(目やに)が多くなる、咳、鼻水等の症状と発熱がみられ、<u>A口内の頬粘膜に特徴的な白い斑点(粘膜疹)</u>が見られるのが診断のポイントである。熱が一旦下がりがけ、再び高熱が出てきたときに赤い発しんが生じて発しん期になる。発しんは耳の後ろから顔面にかけて出始め、身体全体に広がる。赤い発しんが消えた後に褐色の(④)が残るのが特徴である。発熱は発しん出現後3～4日持続し、通常7～9日の経過で回復するが、重症な経過をとることもあり、急性脳炎は発症1,000人に1～2人の頻度で生じ、脳炎や肺炎を合併すると生命の危険や後遺症のおそれもある。また近年では、<u>B非典型的で軽症の経過を示す症例が多い</u>。</p>
治療	一般的には有効な治療薬はなく、対症療法がおこなわれる。
予防法・ワクチン	原則、麻疹風しん混合(MR)(⑤)を用いて、 <u>C第1期</u> と <u>D第2期</u> に定期接種を行う。空気感染するため、学校等の集団の場合では、(⑥)が発症した場合、速やかに発症者周辺の児童生徒、教職員等の予防接種歴・罹患歴を確認し、迅速に感染拡大防止策をとる。
登校(園)基準	(②)を経過するまでは出席停止とする。

(1) ①～⑥に適する語句を次のア～ニから1つずつ選び、その記号を書きなさい。

ア 発熱当日	イ 難聴	ウ 約2割	エ 痂皮	オ カタル
カ 解熱後2日	キ 複数名	ク リスク	ケ 発熱出現前日	コ トキソイド
サ 結膜炎	シ 3日	ス 生ワクチン	セ 髄膜炎	ソ 不活化ワクチン
タ 色素沈着	チ 水疱	ツ 前駆	テ 心筋炎	ト 解熱後3日
ナ 1名	ニ 発熱した次の日			

(2) 下線部A、Bを何というか、書きなさい。

(3) 下線部C、Dの定期予防接種の対象となる時期を書きなさい。

(4) 児童生徒等の保護者あるいは職員から「麻疹または麻疹の疑い」と連絡を受けた場合、学校が速やかに連絡すべき関係者名・関係機関名を2つ書きなさい。

6 次の(1), (2)に答えなさい。

(1) 次の表は、「保健室経営計画作成の手引 平成26年度改訂」(平成27年3月 公益財団法人 日本学校保健会)に示されている学校保健計画と保健室経営計画である。①～⑥に適する語句を書きなさい。

	学校保健計画	保健室経営計画
推進者	(①) ※役割分担して組織的に活動を推進	養護教諭が中心
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健活動の年間を見通して、「(②)」「(③)」「(④)」の3領域について立てる総合的な基本計画 ・単年度計画 ・(⑤)の評価に位置付け、評価を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・(⑥)等を踏まえた上で、保健室経営の目標に対して、計画的、組織的に運営するための計画 ・養護教諭の職務(役割)と保健室の機能を踏まえた計画 ・単年度計画 ・保健室経営目標に対する評価を実施

(2) 保健室経営計画の内容の一つである「児童生徒の主な健康課題」を記載する際には、児童生徒の実態をとらえ、データを取り入れながら児童生徒の実態が具体的にわかるように記載することが重要である。児童生徒の主な健康課題をつかむために、活用することができる情報を4つ書きなさい。

7 養護教諭が行う保健指導について、次の(1), (2)に答えなさい。

(1) 次の文は、「児童生徒等の健康診断マニュアル 平成27年度改訂」(平成27年8月 公益財団法人 日本学校保健会)に示されている視力検査の説明の一部である。①～⑥に適する語句または数字を書きなさい。

<準備>

視力表：国際標準に準拠した(①)を使用した視力表の(②), (③), 1.0の視標を使用する。視力表(視標)は、原則(④)m用を使用し(ただし十分な距離が取れない場合は3m用でも可)、視力表から(④)m離れた床上に白色テープなどで印を付けておく。

(中略)

<方法>

- 1 視力表(視標)から眼までの距離は(④)mとし、立たせるか椅子にかけさせる。
- 2 眼の高さと視標の高さはほぼ等しく、視標は視線に対し(⑤)に提示する。

(中略)

- 3 最初に、左眼を遮眼器等で圧迫しないように、のぞき見していないかを注意しながら遮閉する。右眼から眼を細めないで視標の(①)の切れ目を答えさせる。左眼についても同様に行う。
- 4 はじめに(②)の視標から開始するのを原則とする。上下左右のうち(⑥)方向を任意に見させ、視標の提示時間は3～5秒間とする。

- (2) 次の事例を読んで、この児童に対して、①養護教諭が行う指導内容を2つ、②学級担任が行う指導内容を1つ書きなさい。

小学6年生の男子が、席替えて前から後方へ変わったら黒板の字が見えにくくなったと訴え、保健室に来室した。保健室で視力検査を行ったところ、右眼の裸眼視力がD、左眼の裸眼視力がCであった。眼鏡等は使用していない。この児童から話を聞くと、普段からスマートフォン等でのオンラインゲームを長時間行っていることがわかった。

8 次の(1)～(4)に答えなさい。

- (1) 正常の呼吸ではなく、心肺停止が起こった直後に見られるしゃくりあげるような呼吸のことを何というか、書きなさい。
- (2) 急に始まるおう吐で、1日から数日間繰り返す。腹痛を訴えることが多く、発作時には顔面蒼白、四肢冷感、無気力、無欲状態となる。誘因が不明なことも多いが、風邪などの体調不良、環境変化、緊張などのストレス要因が認められる場合もある。この疾患名を書きなさい。
- (3) プール熱ともいわれるが、プールのみで感染するものではなく、飛沫や接触で感染する。夏期に多く、幼児や児童に好発する。この感染症名を書きなさい。
- (4) ある児童が12月1日に発熱し、12月2日に新型コロナウイルス感染症と診断された。症状が12月6日に軽快した場合、何月何日から登校可能となるか、書きなさい。

校種	養護教諭	受験番号	
----	------	------	--

⑧ 養護一般 解答例

1

※何も記入しないこと

(1)	①	エナメル質	②	象牙質	1	1	
	③	歯髄	④	歯肉	1	1	
	⑤	セメント質			1		
(2)	①	名称	要観察歯			1	
		状態	(例) 視診では明らかな窩のあるむし歯と判定はできないが、むし歯の初期症状を疑わせる歯。			2	
	②	名称	歯周疾患要観察者			1	
		状態	(例) 歯垢があり、歯肉に軽度の炎症症候が認められているが、歯石は認められず、生活習慣の改善と注意深いブラッシング等を行うことにより炎症症候が消退するような歯肉炎の保有者。			2	
(3)	(例) ・永久歯のむし歯の経験した歯の数を表すもの。 ・Dは処置を必要とするむし歯の歯数、Mはむし歯が原因で抜いた歯数、Fはむし歯の処置が終了した歯数。				2		

13

2

(1)	①	大静脈	②	三尖弁 (右房室弁)	2	2
	③	右心室	④	大動脈	2	2
	⑤	肺動脈弁	⑥	大動脈弁	2	2
	⑦	僧帽弁 (左房室弁)			2	
(2)	冠状動脈 (冠動脈)				2	
(3)	登校はできるが運動は不可				2	
(4)	ア				1	

19

校種	養護教諭	受験番号	
----	------	------	--

⑧ 養護一般 解答例

3

※何も記入しないこと

(1)	①	エピペン	②	呼吸	③	心肺蘇生	1	1	1
	④	AED	⑤	その場	⑥	歩かせ	1	1	1
	⑦	血圧	⑧	窒息	⑨	横	1	1	1
(2)	即時型			口腔アレルギー症候群			1	1	
	食物依存性運動誘発アナフィラキシー						1		
(3)	アレルギーマーチ						1		13

4

(1)	①	サ	②	エ	③	カ(ニ)	1	1	1
	④	ニ(カ)	⑤	キ	⑥	イ	1	1	1
(2)	(例) ・治療内容 ・緊急連絡先						1		
	(例) 学校生活で注意すべきこと(食事・運動・学校行事への参加)						1		
	(例) 低血糖時の症状と対処法 など						1		
(3)	(例) グルコース錠2個あるいはグルコースジェル1袋(ない場合はスティックシュガー10g)を経口摂取させる。その後、保健室で休養させ経過観察する。						2		
(4)	バクスマー						2		13

5

(1)	①	ケ	②	ト	③	オ	1	1	1
	④	タ	⑤	ス	⑥	ナ	1	1	1
(2)	A	コプリック斑		B	修飾麻しん		1	1	
(3)	C	1歳時		D	小学校入学前1年間		1	1	
(4)	(例) 学校医			(例) ・所管の保健所あるいは保健センター ・学校の設置者			1	1	12

校種	養護教諭	受験番号	
----	------	------	--

⑧ 養護一般 解答例

6

※何も記入しないこと

(1)	①	全教職員	②	保健教育 (保健管理・組織活動)	③	保健管理 (保健教育・組織活動)
	④	組織活動 (保健教育・保健管理)	⑤	学校経営	⑥	(例) 学校教育目標
(2)	(例) 学校生活における日常的な健康観察の結果			(例) 定期健康診断の結果 保健室の利用状況の分析		
	(例) 保健調査・保健統計・体力テストの調査結果			(例) 健康相談・保健指導の記録		

1	1	1
1	1	1
1	1	
1	1	

10

7

(1)	①	ランドルト環	②	0. 3	③	0. 7
	④	5	⑤	垂直	⑥	4
(2)	①	(例) 視力検査の結果から、眼科専門医を受診する必要があることについて指導する。				
	②	(例) 目に負担をかけないように、時間を決めて行うなど、スマートフォン等の端末利用の基本的な留意事項について指導する。				
	③	(例) ・ゲームを行う時間を決め、規則正しい生活が送れるようにすることや、正しい姿勢で授業を受けることなどを指導する。 ・本人の座席を配慮し、板書がノートに書けているか確認する。 ・机と椅子の高さが本人の体格に合っているか確認する。				

1	1	1
1	1	1
2		
2		
2		

12

8

(1)	死戦期呼吸
(2)	周期性嘔吐症 (自家中毒症)
(3)	咽頭結膜熱
(4)	1 2 月 8 日

2
2
2
2

8